

対馬保健所管内における感染症情報

令和8年 第1週（ 12月29日 ～ 1月4日 ）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		報告数	内訳			発生年代等
		前週 (52週)	今週 (1週)		対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	
警報	(季節性)インフルエンザ	33.33	38.00	114	92	22	0	10歳未満：26名 10歳代：31名 20歳代：16名 30歳代：12名 40歳代：9名 50歳代：6名 60歳代：6名 70歳代：5名 80歳以上：3名
	新型コロナウイルス感染症	2.33	1.67	5	4	1	0	20歳代：1名 30歳代：2名 50歳代：1名 70歳代：1名
	RSウイルス感染症	-	0.50	1	1	0		0～5か月：1名
	咽頭結膜熱	1.00	-	0	0	0		
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	4.00	0.50	1	1	0		6歳：1名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0	0		
	水痘	-	-	0	0	0		
	手足口病	-	-	0	0	0		
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0	0		
	突発性発しん	-	-	0	0	0		
	ヘルパンギーナ	0.50	-	0	0	0		
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	無菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	*基幹定点			
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-	*基幹定点			
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	*基幹定点			
	急性呼吸器感染症（ARI）	68	79	237	ARI 定点			

2. 全数把握対象疾患

・発生なし

3. トピックス、季節情報

インフルエンザ流行警報を発令中！

対馬市で前週に比べ報告数がさらに増加しています。引き続き感染対策にご協力をよろしくお願いします。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意しましょう！

- ★ ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。
- ★ 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
- ★ 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
- ★ 胃腸炎患者に接する方は、患者の便や吐物を適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。
- ★ ノロウイルスの消毒は、アルコールは効果が期待できないため次亜塩素酸ナトリウムを使用します。また加熱処理（85℃以上で1分以上）も有効です。

ノロウイルスの感染を広げないために

食器・環境・リネン類などの

消毒

- 感染者が使ったり、おう吐物が付いたものは、他のものと分けて洗浄・消毒します。
- 食器などは、食後すぐ、厨房に戻す前に塩素消毒液に十分浸し、消毒します。
- カーテン、衣類、ドアノブなども塩素消毒液などで消毒します。
  - 次亜塩素酸ナトリウムは金属腐食性があります。金属部（ドアノブなど）消毒後は十分に薬剤を拭き取りましょう。
- 洗濯するときは、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いし、十分すすぎます。
  - 85℃で1分以上の熱水洗濯や、塩素消毒液による消毒が有効です。
  - 高温の乾燥機などを使用すると、殺菌効果は高まります。

おう吐物などの

処理

- 患者のおう吐物やおむつなどは、次のような方法で、すみやかに処理し、二次感染を防止しましょう。ノロウイルスは、乾燥すると空中に漂い、口に入って感染することがあります。
  - 使い捨てのマスクやガウン、手袋などを着用します。
  - ペーパータオルなど（市販される凝固剤等を使用することも可能）で静かに拭き取り、塩素消毒後、水拭きをします。
  - 拭き取ったおう吐物や手袋などは、ビニール袋に密閉して廃棄します。その際、できればビニール袋の中で1,000ppmの塩素消毒液に浸します。
  - しびきなどを吸い込まないようにします。
  - 終わったら、ていねいに手を洗います。

詳しくは厚労省 HP の「ノロウイルスに関するQ & A」をご確認ください。

